

広報

# きたはりま119

<http://www.kitaharima119.net>



新組合章

## 災害のない明るいまちづくり

vol. 25



(左から：とわさん、ゆうまさん)

令和6年火災・救急・救助件数 (1/1~6/30)

	西脇市	加西市	加東市	多可町	中国道	管 外	合 計
火災	7	18	10	8	0	0	43
救急	1,165	1,160	1,078	509	11	3	3,926
救助	20	32	15	5	0	0	72



ホームページはこちら

# 新たな 防火服 に身を包み

皆様の暮らしを守ります

北はりま消防組合では、約13年ぶりに防火衣を更新し、最新型の防火衣を導入しました。  
新たな防火衣は、耐火性、耐久性、軽量化、そして柔軟性を一層高め、更に機能性を追求した進化版です。



## 視認性の確保

空気呼吸器を着装しても後方からの視認性を確保し、あらゆる場面でも、隊員の安全性を保つため、色と性能が違ふ素材を組み合わせた反射材をデザインの一部に使用

## 優れた熱防護性能

最強の繊維「PBO」と「アラミド繊維」の二重構造による高い熱防護性能により、消火活動中の隊員の安全を確保

## 機能性の向上

軽量化と柔軟性の向上により、隊員の活動時の疲労を軽減

## 通気性の確保

上着はショート丈を採用、裏地には透湿防水性を高める素材を使用することで、高い通気性を確保し、熱中症予防効果が向上

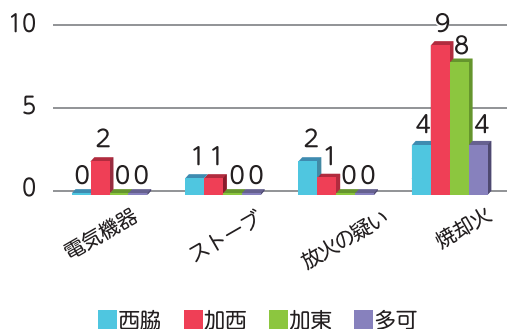
## デザイン性の向上

より引き締まったイメージが持てる赤い差し色

# 令和 6 年上半期出火原因別火災状況

(1月1日～6月30日迄)

出火原因別火災状況



令和 6 年上半期  
多かった出火原因は？

- 第 1 位 焼却火 25 件
- 第 2 位 放火の疑い 3 件
- 第 3 位 ストーブ 2 件
- 第 4 位 電気機器 2 件

火元から離れないで！！



令和 6 年上半期の火災件数は 43 件となっており、主な出火原因は焼却火 25 件、放火の疑い 3 件、ストーブ 2 件、電気機器 2 件の順となっています。

## ◇過去上半期の主な出火原因

	焼却火	放火・放火の疑い	ストーブ	電気機器
R5	29	6	1	2
R4	29	3		1
R3	21			
R2	26	3	2	
H31	20		1	



過去 5 年間の主な出火原因を比べてみても、あぜ焼き等の焼却火からの出火件数が格段に多く、北はりま消防組合管内の火災原因の特徴となっています。

焼却火から建物に燃え移った事例や着衣への着火により亡くなられた事例もあります。

また、ゴミ焼きなどの禁止行為への苦情も多く寄せられています。みなさんで気持ち良く暮らせる安全で安心なまちづくりを目指しましょう。

## ガソリン携行缶の取扱い

ガソリンの運搬や貯蔵は消防法により、ガソリン携行缶の使用が義務付けられています。特に、灯油用のポリタンクは、強度や気密性に欠けており、破損や漏れの可能性が高く、ガソリンを入れて運搬・貯蔵することは違法です。



農機具などの燃料に使用される混合油も、成分はほぼガソリンですので、携行缶で運搬してください。

なお、プラスチック製の専用容器もありますが、衝撃に弱いという欠点もあり、消防法では、10リットルまでに定められています。

また、購入にはガソリンスタンドの「危険物取扱者」に依頼する必要があり、本人確認、使用目的の確認が必要となります。

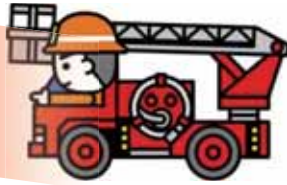
運搬・貯蔵容器は、草刈り作業やバイク旅行の予備燃料、保管用など用途に応じた大きさや材質を選んで使用することが大切です。

### 取扱い時の注意点

★ガソリンの噴出を避けるため、エア調整ねじを開け、内圧を下げてからゆっくりと開栓する

★ガソリンは揮発性が高いため周囲での火気は厳禁

★KHKの認定品や国際基準UNマークの付いたものを使用してください。



## 2024年度全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」

女性消防団KASAI Fairies



令和6年4月21日(日)に新入団員現場訓練、5月12日(日)に部長・新入団員公式訓練、5月26日(日)に機関員講習及び水防訓練が実施され、加西消防署員が指導に当たりました。

また、礼式訓練、機関員訓練には今年度発足した加西市初の女性消防団「KASAI Fairies」も参加され真剣に訓練に取り組む姿が見られました。

いずれの訓練も、消防団員としての自覚と厳正な規律、基礎的な知識・技術を身につけ、火災などの有事に対応できる能力を養うことを目的とした訓練ですが、このような訓練の機会を通じ、消防団との連携を深め、地域の安全・安心の向上に努めます。

### 加西市消防団員訓練

### 贈り物が届きました



可愛いマリーゴールド

令和6年5月20日(月)、北はりま特別支援学校高等部の生徒から、西脇消防署多可出張所にお花の寄せ植えをいただきました。

いただいた寄せ植えは玄関前に飾り、来庁者や災害現場から帰った私たちをやさしく迎えてくれます。

黄色のマリーゴールドの花言葉は「健康」、オレンジのマリーゴールドの花言葉は「真心」です。

酷暑が続くこの季節にも、大きく立派な花を咲かせてくれることでしょう。

皆様の「健康」に寄り添い、「真心」込めて、職務を遂行していきたいと思っております。

北はりま特別支援学校高等部の皆様、ありがとうございました。

### 救急処置技術の向上を目指して

加東消防署では、昨年12月に更新整備された救急シミュレーター人形を使用し、救急・救命処置技術の向上に日々取り組んでいます。

新たに導入された人形は、高機能、高性能で、あらかじめ病態やシナリオが組み込まれ、呼吸や脈拍のほか、心電図や体温などの数値まで細かく表示することができ、腕には点滴をとるための模擬血管が備え付けられています。

この人形を使用し、傷病者の病態把握を念頭においたシナリオ訓練を実施するなど、救急救命士及び救急隊の現場対応能力や処置技術の向上に努めています。



令和6年度危険物安全週間推進標語  
「次世代へ つなごう未来と 青い地球」



消防署ト

消防防災総合訓練

令和6年6月3日(月)、県立嬉野台生涯教育センターにて、同施設と加東消防署による消防防災総合訓練を実施しました。  
南海トラフを震源とした震度5強の地震が発生し、施設の宿泊棟から出火。また、敷地内の危険物施設から危険物が漏洩し、避難路を失った利用者数名が宿泊棟内にとの想定により訓練を実施し、施設職員による通報、避難誘導訓練や消防隊への情報提供訓練を行いました。  
今後も、管内事業所との連携機会を積極的に設け、災害予防対策の推進と被害軽減に努めます。



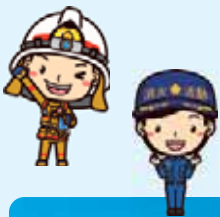
あそびのマルシェに参加

令和6年5月6日(月)、西脇市茜が丘複合施設Mirraieのイベント「あそびのマルシェ」に参加しました。

西脇消防署に配置の屈折はしご付き消防自動車を展示し、来場した子どもたちの搭乗体験や防火衣を着ての写真撮影会を開催したところ、大人気となりました。

子どもたちには、消防の仕事に少しでも興味をもっていただき、防火・防災への関心を高めるきっかけとなることを願います。

今後も、イベントの機会などを通じて、地域住民の方々にとって消防がより身近な存在になれるよう、広報や情報発信に努めます。



署所連携訓練

令和6年5月29日(水)、30日(木)の2日間、西脇消防署と西脇北出張所の連携訓練を実施しました。

各種災害への対応は、災害種別や規模に応じて管轄外の消防署や出張所からも出動し、現場活動を行います。

今回の訓練は、他隊との連携強化を目的に実施し、車両同士の交通事故により、負傷者が車内に閉じ込められているとの想定で、救助隊及び救急隊2隊の複数隊が現場出動し、統一指揮の下、救急・救助活動を実施しました。

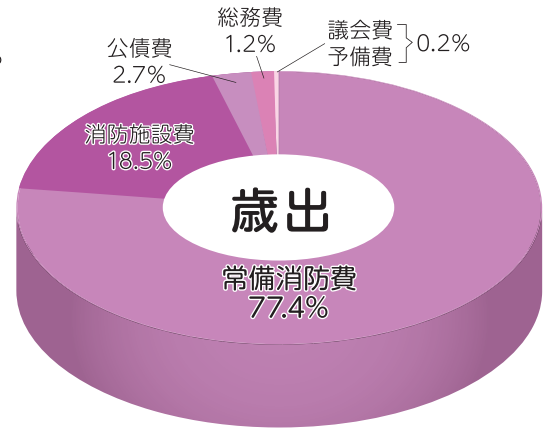
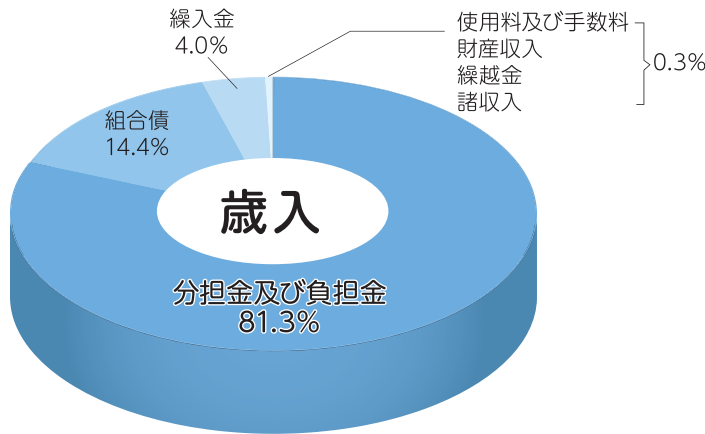
訓練終了後には、参加隊員による事案の振り返りを行い、類似事案の対応について隊員間の認識を共有しました。

今後も署所間の連携を強化し、災害対応能力を向上させる取組を進めます。



# 令和6年度 予算の状況

予算総額 2,864,256千円



歳入

款	内容	金額
分担金及び負担金	組合を構成する市町からの負担金	2,329,043千円
使用料及び手数料	消防検査等の手数料	2,930千円
財産収入	基金の運用利子	721千円
繰入金	基金（貯金）の取崩し	115,782千円
繰越金	前年度の繰越金	1,000千円
諸収入	その他の収入	3,480千円
組合債	消防施設整備のための借入金	411,300千円

歳出

款(目)	内容	金額
議会費	組合議会の運営活動費用	349千円
総務費	組合全体の事務管理費用	33,824千円
消防費(常備消防費)	消防業務に係る費用(人件費含む)	2,217,151千円
消防費(消防施設費)	消防施設の整備費用	530,667千円
公債費	借入金の返済費用	78,265千円
予備費	臨時の支出に備えておく費用	4,000千円

## 令和5年度 情報公開条例及び個人情報保護条例の施行状況

北はりま消防組合では、より開かれた組合行政の推進を目指して、保有している行政情報について、閲覧や写しの交付を請求できる情報公開制度を実施しています。

また、より公正で信頼される組合行政の推進を目指し、組合で保有している個人情報について取扱いのルールを定めるとともに、開示、訂正等を請求できる個人情報保護制度を実施しています。

この2つの制度の令和5年度の実施状況について、次のとおり公表します。

### 令和5年度情報公開の実施状況

実施機関	開示請求件数	全部開示	一部開示	不開示	不存在	取下げ	審査請求
管理者	3件	1件	2件	0件	0件	0件	0件

### 令和5年度個人情報開示実施状況

実施機関	開示請求件数	全部開示	一部開示	不開示	不存在	取下げ	審査請求
管理者	3件	0件	3件	0件	0件	0件	0件

### 消防車・救急車の要請は局番なしの119番!

「119番」は、消防車・救急車を要請する専用電話です。通報の際は、あわてず落ち着いて、わかる範囲で質問に教えてください。

間違えて119番された方は、「間違いです。」と一言よろしくお願いします。

**消防テレホンサービス** 災害案内 0795-48-0143  
病院案内 0795-48-0147

〔病院案内利用時間〕 平日 17:30～翌朝8:30  
土曜日・休日 9:00～翌朝8:30

※医療機関を受診する際は、行かれる前に必ず医療機関へ電話確認をお願いします。

### ご厚意に感謝します

令和6年6月6日(木)、菅野包装資材株式会社(本社加西市繁昌町)様から加西消防署に、映像研修用資器材一式をご寄贈いただき、寄附贈呈式を執り行いました。

同事業所からは、令和3年度から毎年ご寄附をいただいております。これまでいただいた資器材と同様に、大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。



# 救急出動増加！

## 適正な救急車利用を！

令和5年の救急出動件数は8,010件で過去最多となりました。

今年は、昨年と比べてさらに多く推移しています。

「救急車は限りある救急資源」、救急車の適正な利用に御協力をお願いします。

救急車は地域を守る  
セーフティネット



### 分婉介助研修会を開催

令和6年2月に、西脇市立西脇病院の協力により、救急現場で必要な分婉介助技術を学ぶ研修会を開催しました。



### 救急関連研修会での発表

令和6年2月の全国救急隊員シンポジウム、また、5月の近畿救急医学研究会救急隊員部会において、当組合の小林司令と改発司令補が、それぞれ当組合を代表して事例を発表し、情報発信を行いました。



### 「小さな救急隊員」

救急隊員 S・K

ある日の夜、「30歳代女性、腹痛」との119番通報で救急出動。現場付近へ向かうと、小学校低学年くらいの男の子が、懐中電灯を持って、大きく手を振っているのが見えました。

救急車を停めると、「こっちはです。お願いします。」と言って、救急隊員を家の中に案内してくれました。少年はとても落ち着いており、その背中には頼もしく感じました。救急隊員が、傷病者である母親を観察している間も、少年は焦ることなく、じっと救急隊員や母親の様子を見ていました。

少年は母親に付き添うため、救急車に同乗しました。医療機関への搬送途上で、母親は突然嘔吐をしました。苦しそうな母親の姿を見て、少年の変化が気がかりでしたが、取り乱すことなく、母親の手を握り、「もうちょっとで病院だから、頑張ろう。」と励ましの声掛けをしてくれました。

医療機関での検査の結果、母親は大事に至らず、点滴処置をして帰宅できることとなりました。待合室にいる少年に声を掛けようと近づくと、少年は駆け寄ってくれ、「ありがとうございました。」と頭を下げて救急隊へのお礼を言ってくれ、席に戻って行きました。私は胸が熱くなり、自然と少年へ敬礼をしました。

救急現場には、様々な症状を呈する傷病者がおられるとともに、その家族や職場の同僚、友人などが居合わせることもあり、その対応も様々です。

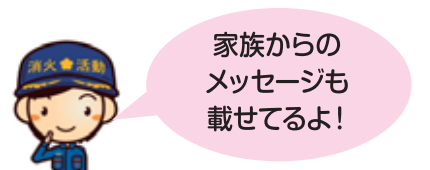
この少年の声掛けや行動は、母親を救うだけでなく、私たち救急隊員も救ってくれたように感じました。

「ありがとう、小さな救急隊員」

がんばれ!  
しょうちゃん  
きゅうちゃん  
その17



# わが家の 消防士



## わが家の 消防士 大募集!!

あなたのお子様も消防士や救命士になって写真を撮ってみませんか? 北はりま消防本部には約100センチサイズの活動服や救急服があります。気軽にお問い合わせください。

**お問い合わせ先** 消防部予防課 (平日 9:00~17:00)  
**電話:0795-27-8122**  
**E-mail:fd\_yobo@kitaharima119.net**

### 花火の注意点

#### 遊び方

- 必ず水バケツを用意してください。
- 大人と一緒に遊びましょう。
- 風の強い日の使用や、一度にたくさんの花火の使用は避けましょう。
- 迷惑にならない時間や場所を選びましょう。
- 使用後は水に十分浸けてください。
- 火薬を残したままの花火の処分は危険です。未使用のものは使用してから処分してください。

## 消防職員募集

採用予定人数 2名程度  
 受付期間 7月22日(月)~8月9日(金)  
 試験日時 9月22日(日) 午前8時30分  
 試験会場 西脇市野村町1796-502 西脇消防署  
 試験内容 筆記試験、体力試験  
 その他  
 ・試験内容の詳細については、試験案内をご覧ください。  
 ・試験案内は、北はりま消防本部、各消防署にあります。また、ホームページからもダウンロード可能です。  
**問合せ先**  
 北はりま消防本部 消防部総務課  
 ☎0795(27)8119  
<https://kitaharima119.net/home/>